

デュフロン100ファインHB

□ 規 格
□ 一 般 名 称
□ 特 長

東・中・西日本高速道路(株) 構造物施工管理要領(令和6年7月版) NEXCO塗料規格 P-21
ふっ素樹脂塗料上塗
・乾燥が速く、塗装作業性にすぐれています。
・塗料用シンナーで希釈でき、塗装作業性にすぐれます。
・環境にやさしい弱溶剤タイプです。
・有害重金属の鉛・クロムを配合していません。
・耐薬品性(耐酸・耐アルカリ)、耐水性、耐塩水性にすぐれています。
・耐候性が非常にすぐれています。

□ 塗 料 性 状

色		塗料液 各色	硬化剤 無色			
密度(g/cm ³)(23℃)		1.13 (ホワイト混合塗料) 1.14 (ホワイト塗料液) 0.98 (硬化剤)				
光 沢		つや有り				
引 火 点		45℃	45℃			
発 火 点		190℃ (参考値)	200℃ (参考値)			
消防法 表 示	化 学 名	合成樹脂エナメル塗料	合成樹脂クリヤー塗料			
	危険物区分	第4類 第2石油類(非水溶性)	第4類 第2石油類(非水溶性)			
	危険物等級	III (火気厳禁)	III (火気厳禁)			
有 機 溶 剤 区 分		第3種	第3種			
毒 劇 物 表 示		—	—			
有 害 物 表 示		—	イソシアネート			
国 連/指 針 番 号		1263/128	1866/128			
環 境 性 能	クロル [®] リホス	配合せず	ホルムアルデヒド [®]	配合せず	トルエン	配合せず
	キシレン	0.8%	パラジクロロベンゼン	配合せず	エチルベンゼン	0.5%
	スチレン(モノマー)	配合せず	フタル酸ジ [®] -n-ブチル	配合せず	テトラカン	配合せず
	フタル酸ジ [®] -2-エチルヘキシル	配合せず	ダイアジン [®] ノ	配合せず	アセトアルデヒド [®]	配合せず
	フェノ [®] カルブ [®]	配合せず	鉛	配合せず		
T V O C		30%				

・塗料性状に記載の数値は、全て代表的な色相、つやを想定しています。
・加熱残分(%)：62 (ホワイト混合塗料) 63 (ホワイト塗料液) 58 (硬化剤)

□ 塗 装 基 準
下 地 調 整：
混 合：
荷 姿：
ポットライフ：
希 釈 剤：
塗 装 方 法：

・施工基準書に準じた下地調整を行ってください。
2液形のため、「塗料液：硬化剤＝7：1(重量比)」に混合し、十分にかくはんしてください。
16kgセット(塗料液：硬化剤＝14kg：2kg)
5時間(23℃)、8時間(5℃)
塗料用シンナーA

塗 装 方 法	はけ、ローラー塗り	スプレー
希 釈 率	0～10%	0～10%
使 用 量	0.18kg/m ² /回	0.23kg/m ² /回
膜厚(ドライ)	55μm	55μm
膜厚(ウェット)	150μm	150μm

・上記各数値は、施工基準書に準拠したものとなり、被塗物の形状や気象条件等で各数値は増減することがあります。
施工基準書に従って塗装してください。

エアレス条件：
乾 燥 時 間：

・一次圧0.4～0.5MPa 二次圧12～15MPa チップNo.163-615、617など

	5℃	23℃	30℃
指 触 乾 燥	2時間	1時間	40分
半 硬 化 乾 燥	5時間	3時間	2時間
塗 り 重 ね 乾 燥	—	—	—

・乾燥時間は目安です。使用量、通風、湿度および素地の状態によって異なります。
・塗り重ね乾燥時間は、施工基準書に定められた数値となっております。気象条件や被塗物の状態によって、その値に変動がありますので、塗膜状態を確認してから塗り重ねをするようにしてください。

□ 注 意 事 項

- ・下地調整など塗装基準の詳細については、各施主様の指針書をご参照願います。
 - ・硬化剤は湿気に変質しやすいので密栓して貯蔵してください。
 - ・補修塗装で下塗り、中塗りを塗り重ねる部分は入念な目粗しを行ってください。
 - ・塗料用シンナーA以外(例えばウレタン用シンナー等)での希釈は絶対に避けてください。
 - ・過剰な希釈は艶引けを起こすことがありますので、希釈率は規定量をおまもりください。
 - ・水・アルコール系溶剤の混入は絶対に避けてください。
 - ・塗装時0℃以下、塗装後0℃以下の気温が連続することが予想される場合、または塗装時の湿度85%以上の場合は施工しないでください。
 - ・溶剤系塗料のため、室内での塗装は必ず換気を行ってください。また、外部での塗装においても、換気口・空気取入口などに養生を行い、溶剤蒸気が室内に入らないように注意してください。居住者へのご配慮をお願い致します。
 - ・色相によっては隠蔽が劣るものがございますので、ご相談ください。
 - ・作業前に容器に記載している「安全衛生上の注意事項」をご参照ください。
 - ・塗料漏洩の原因になりますので、保管・運搬時に容器を横倒しにしないでください。
- 製品安全に関する詳細な内容は安全データシート（SDS）をご参照ください。